

令和3年10月29日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
救急医療担当理事 高室 暁

EMIS（広域災害救急医療システム）オンライン研修の開催について

湘南鎌倉総合病院を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。

神奈川県健康医療局
医療危機対策本部室災害医療担当課長
(公印省略)

EMIS（広域災害救急医療情報システム）オンライン研修の開催について（依頼）

本県の災害時医療対策につきましては、日ごろ格別な御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本県では、県全体の医療調整や被災地域への適切な保健医療救護活動の支援を行うため、EMISを活用し、医療機関の被災状況、受入可能な患者数等を迅速に収集することとしています。

この度、令和3年度災害時医療情報伝達訓練の実施に併せ、EMISの操作方法の説明や疑問に答えるためのウェブ形式（Zoom）での動画研修を開催しますので、関係者の出席についてご配慮下さるようお願いいたします。

標記研修会の受講申込みについては、院内で取りまとめのうえ、当室へ返答くださるよう、併せてお願いいたします。

1 開催日（二部制）

令和3年11月11日（木）

（午前の部）横浜市・川崎市エリア	午前10時30分～午後0時（予定）
（午後の部）その他エリア	午後2時30分～午後4時（予定）

※ Zoomのアカウント接続上限のため、二部制の開催といたします。

※ Zoomのアカウントは1所属1つの付与といたします。ご了承ください。

※ ご都合が合わない場合は、応相談といたします。

2 申込み方法・申込み期限

次のURLより申し込みください。

https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=24075

※ 申請にあたり、利用者登録は不要です。



申込み期限：11月8日（月）

問合せ先

災害医療グループ 細矢、小井澤、村田

電話番号：045-210-4634（直通）

電子メール：fukusou.kiki@pref.kanagawa.lg.jp

EMIS（広域災害救急医療情報システム）オンライン研修 開催要領

1 研修のねらい

- (1) 情報共有ツールとしてのEMIS（広域災害救急医療情報システム）の特徴・機能等の理解と操作（入力）方法の習得
- (2) 災害時に医療機関が発信すべき情報・共有が必要な情報（医療機関の被災状況、患者受入れ情報等）の把握
- (3) 医療機関と行政、関係機関が支援・応援情報等を迅速に伝達し、共有できる体制の確立

2 概要

県全体の医療調整や被災地域への適切な医療救護活動の支援を行う体制を確保するため、令和3年度災害時医療情報伝達訓練の実施に併せ、EMIS登録医療機関等向けに、操作方法の説明や疑問点の解消のため、オンライン上での研修を実施する。

3 開催日

令和3年11月11日（木）

（午前の部）横浜市・川崎市エリア	午前10時30分～午後0時（予定）
（午後の部）その他エリア	午後2時30分～午後4時（予定）

4 研修の周知・受付方法

- (1) EMISの一斉連絡機能によるEMIS登録医療機関への依頼
- (2) 県が指定する募集期間内で申込みを受付

5 具体的な研修内容

- (1) EMISのログイン方法の習得
- (2) 「緊急時入力」の実施
→ 入力項目を確認するとともに、ボタン色変化の意味を理解する。
- (3) 「詳細入力」の実施
→ 入力項目を確認するとともに、ボタン色変化の意味を理解する。
- (4) 「医療機関等・支援状況モニター」の操作、機能の確認
→ 近隣の医療機関等の被災状況等を、一覧表示で確認できる機能を理解する。
- (5) 「医療機関基本情報管理」の入力
→ 平時より備蓄や電気関連情報を確認し、入力の重要性を理解する。
- (6) その他

6 受講料

無料

ただし、オンライン研修に必要な通信費、機器等は受講者が負担する。